

# ノリ海況速報 第9報 (2022-9)

令和5年1月27日発行  
 千葉県水産総合研究センター  
 東京湾漁業研究所  
 千葉県農林水産技術会議

資料 ノリ海況調査 (ふさなみ) 1/23,24 内湾, 1/23 内房

## 【 水温・塩分の状況 】

- 表層水温は内湾北部が 9.9~11.0°C, 盤洲周辺が 10.7~10.8°C, 富津周辺が 11.3~13.7°C でした。表層塩分は内湾北部が 31.7~32.1, 盤洲周辺が 32.3~32.6, 富津周辺が 32.6~34.0 でした (図1)。
- 富津岬南側のノリ漁場で引き続き、沖合水 (高温, 高塩分) の波及がみられました (図1, 2)。

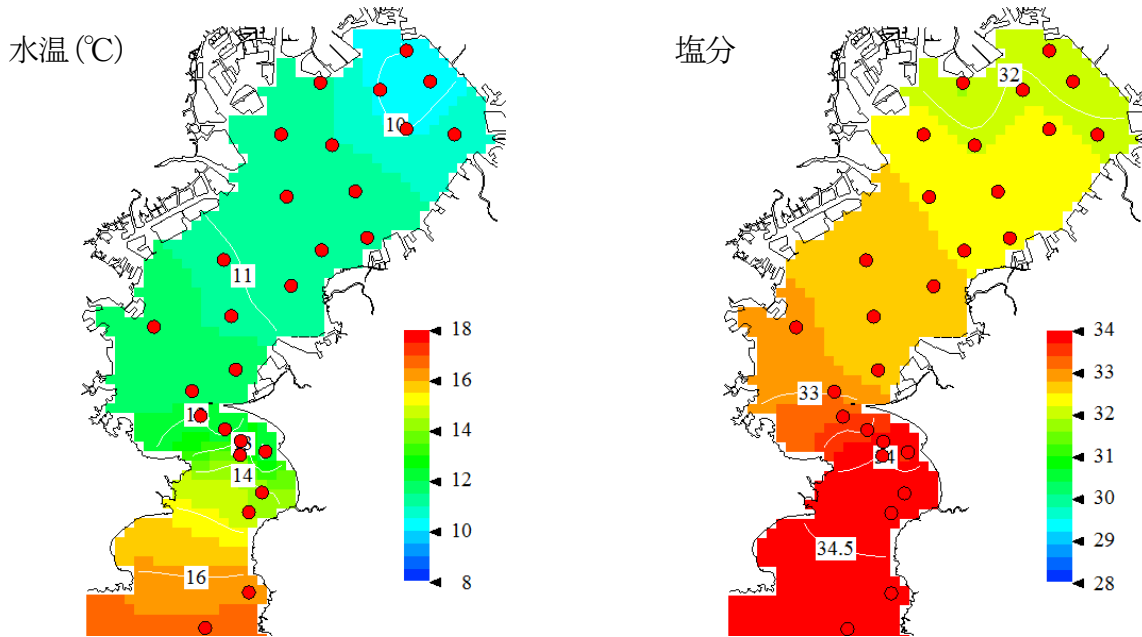


図1 表層の水温・塩分

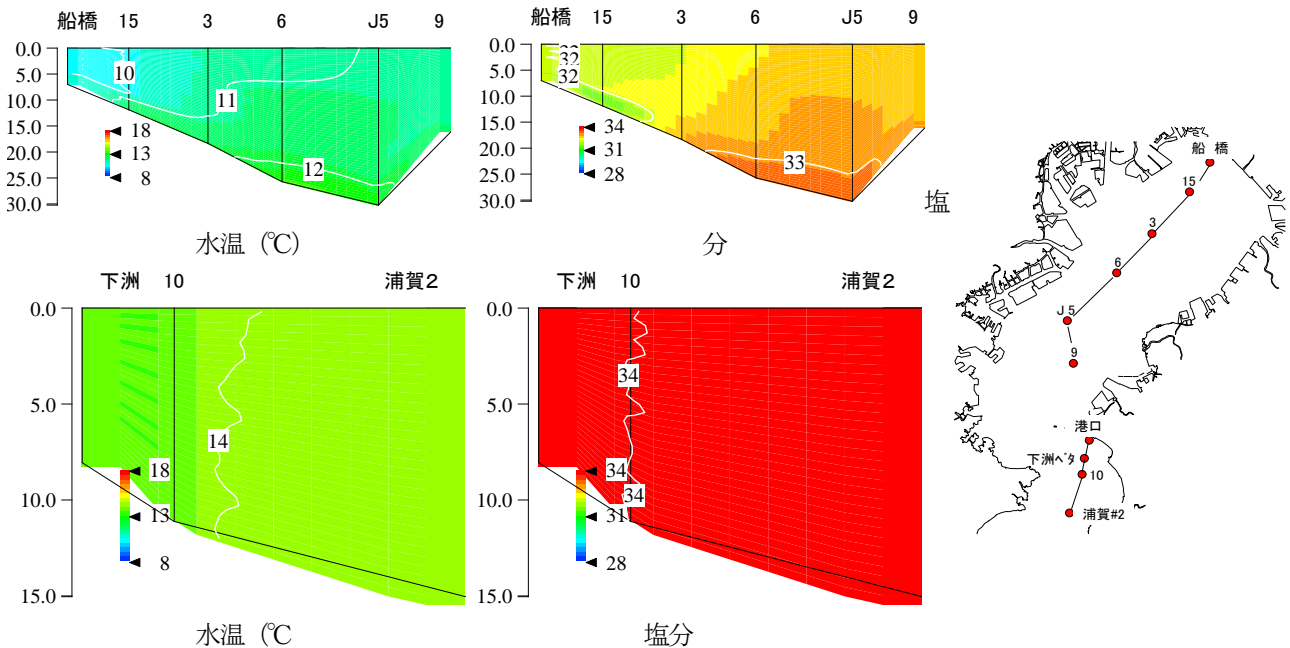


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布 (上: 内湾, 下: 内房北部, 右: 調査ライン)

## 【 赤潮・栄養塩の状況 】

- ・ 赤潮は発生していませんでした。プランクトン優占種は珪藻スケルトネマ属などで、透明度は4.8～7.2 m でした。
- ・ 栄養塩は窒素が内湾北部で536～711  $\mu\text{g/L}$ 、盤洲周辺が435～477  $\mu\text{g/L}$ 、富津周辺が215～474  $\mu\text{g/L}$ 、リンが内湾北部で31～41  $\mu\text{g/L}$ 、盤洲周辺が23～27  $\mu\text{g/L}$ 、富津周辺が18～25  $\mu\text{g/L}$  でした(図3)。
- ・ ノリ漁場の栄養塩は引き続き、窒素、リンともに高色調のノリの生産に十分な濃度でした。

東京湾の赤潮の基準：酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上		
高色調のノリの生産に必要なレベル：	窒素 110 $\mu\text{g/L}$	リン 8 $\mu\text{g/L}$
ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル：	窒素 90 $\mu\text{g/L}$	リン 5 $\mu\text{g/L}$

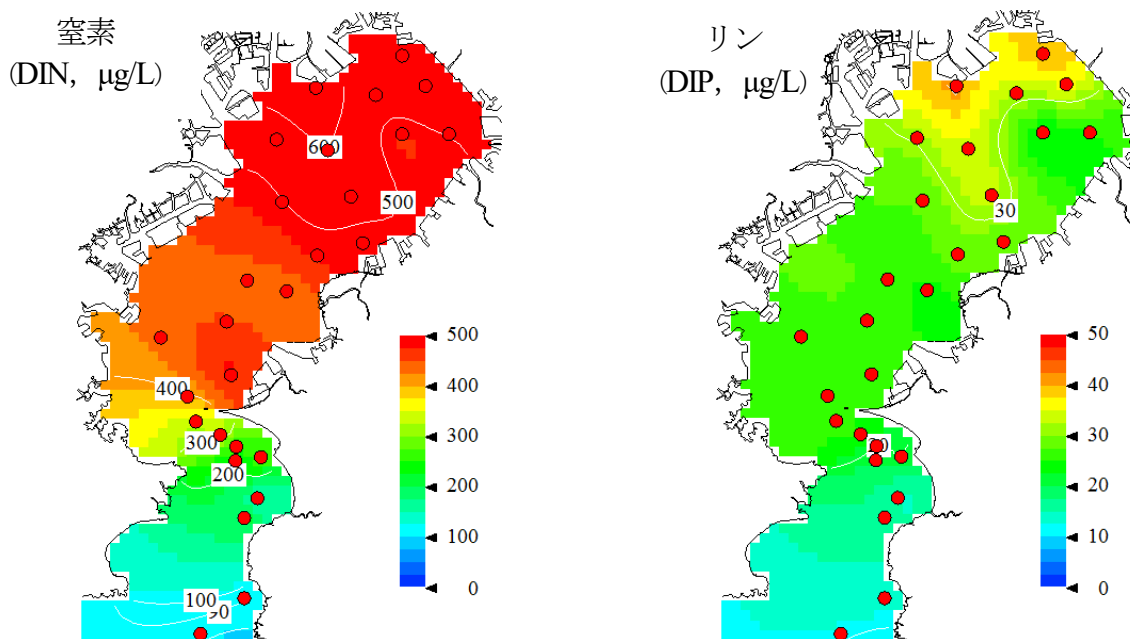


図3 表層の栄養塩濃度の分布

### ノリ養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各ノリ養殖場（三番瀬、盤洲北部、盤洲南部、富津岬北、富津岬南）について、5日先まで表層水温を予報します。千葉県水産総合研究センターのHP、もしくは右のQRコードからご覧ください。



### 東京湾漁業・環境情報提供システム

最新の東京湾の環境情報、赤潮発生の目安（人工衛星画像）、各地の水温変化（モニタリングポスト）、沖合水の侵入の目安（潮位）、水温変化の目安（表層水温、底層水温分布）などを表示しています。千葉県水産総合研究センターのHP、もしくは右のQRコードからご覧ください。



パソコン：[http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main\\_frame.html](http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html)

携帯：[http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile\\_forecast.html](http://wwwp.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html)